

頑張るわれわれの代表達

全体の総元締め

合同選対

ように強調している。

三井独占のおとしを愛けた児丸候補は、う崎県政をテカ攻撃でなんとかつがえそうとしてゐる。そして、その内容は日教組の悪口をいい、労防組合としての活動を非難したり、失対うちきりを強調したり、三池斗争のときと同様に三池労組そのものを攻撃の材料にしている。これはきあらかに労防運動弾圧の内容である。とくに大牟田市市長

候補に立候補が予定されている田仏氏は、三池斗争のときに三井独占のちやうちん持ちをした「再建本部」の会長であり、鬼丸や田仏氏が労働運動そのものとしていふところとはあきらかに異なる。われわれは、こんどの選挙が三池労組のぶっつけをねらったあの三池斗争の総まとめであることを自覚して、労働運動弾圧に反対する姿勢をはっきりともってたたかかねばならない。知事、県議、市長、市議の選挙に勝つことは、労働者階級の統一と團結を高めることになる。

ない。これにさへ、う崎の話
しは具體的でわかりやすい」
保守側「荒木が文部大臣であり
ながら日教組とうまくいかない
のは大々気ない。その荒木のシ
リ臨に兎丸がのるのでは話しに
ならない。知事が県民と会わな
いようでは、はたして民主的県
政ができただろうか」
このように、う崎候補の人柄とそ
の訴える力は高く評価されている
ようだ。

○…大牟田市長候補に決定した坪
沼義興氏は、う崎候補の後進であ
る。「四年間、明朗、清潔な県政
を遂げきあげたう崎県政を、北九

知事と荒瀬夫（杜）の争い、
回町村―横路で惜敗したが、
の前は田中革新道政が長く、
州と大牟田の革新市政のうえに、
は「きりと確立しよう」と、坪沼
氏は力強く訴えている。

本当の力を

浦

○：組合本部に選対をおいた浦川
候補の陣営には緊張の色がみえた。き
っている。過去二回の選挙では、
組織票の上にて、ゆうゆうと
選んできた。浦川さんは選挙の前

本当の力を示すとき

浦川選対

日まで他の応援に出かけていても絶対当選できたが、こんどはそんな殷様選挙ではない。その上、大牟田地区からの革新県議候補は三名から二名に減った。だから、革新陣営全体からみれば、二人で三人分の票をとるに過ぎない。今後市長・市議選に影響する。決しんを高点で当選させよう。

チーム
ワーク
もが
つち
りと

酒井選對

○：過去八年間の実績の上に立つて組織内はいうに及ばず、農村関係や市民間にも支持を受けて斗っているのが酒井候補である。本當に住民のために奉仕する酒井候補が農道作りや、豪雨の復旧などにたした大きな役割が、現在の農村からの強い支持票になっている。選対本部ではいっている。

をよくあらわしている。

○：酒井選対に詰めた六名のオルグは、チームワークよく、毎日夜十一時から十二時ごろまで、勝利の日までと頑張っている。このオルグの団結が酒井候補の運動をさらに強力なものにしている。

○：酒井さんのポスターをはった立看板があちこちで人々の目を引

四地区が重点

統一地方選挙の全国情勢

同惟せんの坂本勝(無)の事実上の一騎うちとなっている。東京政は巨大都市でマヒ化しているといわれているが、坂本候良(大阪)と社会党推せん小畑忠良(大阪原水協会長)の一騎うち。市長は社会党の中馬鑑氏、

保守系は和階俊二郎氏の対決。の自信をふかめている。【岩手】革新系が千田正、保守系が増田盛氏を推せんしている。このような情勢のなかで福岡は注目されている。【横浜市長】社会党は現役衆議院議員の飛鳥田一雄氏をたてている。飛鳥田氏は衆議院選で最高点をとったように、非常に人氣をもっている。保守系は田中商工会議所会頭と半井現市長が自民党の公認争いを演じ、田中氏が公認で出るが半井氏も無所属で出馬を表明しているのので、完全に二つにわれている。共産党からも出るが、社会党は当選約四四〇名。

【都道府県会議員】全国で二六〇〇名が改選される。社会党の立候補者数は約九〇〇名で、このうち七〇〇名から七五〇名の当選は期待できそうだ。社会党は従来から逆バラミツドで、下に行くほど弱いといわれているが、これで県会クラスも三分の一弱に達しそうだ。現在数は

う崎当選は斗いの結実

宮浦 内特 馬場久仁
知事選挙にう崎を当選させよう
とが、いままでの苦しい闘いの一
つの結実だと思います。組合を信
頼して、組合が推せんする候補者
かなが身近かにピンと来ません
だから抽象的な話ではためた
思います。

北九州の勝利
につづこう

宮浦・仕繰 平田勝国
北九州市長選挙であげた成果
崎県政の再興と坪沼革新市政
現と結びつかないかぎり、な
まならないと思います。

感謝狀

三月三十一日の団結大運動会の折は、組合員、家族のみならず
 が多数「自軍車あぶかり」にご協力いただき、かつ多大のカン
 パをいただきましたことに對して、深く感謝の意を表します。

四月十五日 部落解放同盟三川支部